

## 『開閉式ドーム型 都会の中の大きな森』

都会の中に森を育てるプロジェクト。

電気・ガス・水道・ネット環境のない世界。

外界と遮断された森にあるのは、山、川、草原、田んぼ、畑。

都会の音、都会の空気、都会のにおいのない森です。

心と体を癒すには自然と触れ合うことが一番だと感じます。

都会に暮らしていると便利さは沢山ありますが、なかなか自然に触れ合う機会はありません。『都会の中の森』を育てることで、時間をかけて田舎まで行く必要がなくなります。「ちょっと疲れたな」と感じたら会社帰りや学校帰りに『都会の森』へ立ち寄ることができます。森には自然のほかにはなにもありません。何もしない贅沢な時間を過ごせます。

森にひとりで訪れた時は椅子に深く腰掛けて景色を眺めるだけの時間が過ごせます。

スマホの着信音は鳴りません。誰も自分の世界を邪魔するものはない安心感を持って川のせせらぎや虫の声に耳をかたむけることができます。気持ちの良い風を感じながら草原のにおいを思いきり吸い込めます。

休日に森を家族で訪れた時は、食事のメニューを子どもと考え、井戸から水を汲み、薪で火を熾す不便な調理を楽しめます。

食事中、観るテレビはありません。LINEの着信もありません。一緒に作った料理を味わったあと、親子で顔をみながらゆっくりと話ができる時間が過ごせます。

気の合う仲間同士で森を訪れた日は何をしましょうか？

空いっぱい星を眺め、コーヒーを飲みながら、過去のこと、今のこと、将来のことを語りあうのはどうでしょう。

(おしまいに)

コロナ禍となり、便利になりすぎた世の中に立ち止まる機会を与えられたのではないかと感じています。何ごとも効率的に進めることが本当によいことなのか？考えさせられました。今回の提案は都会の中に「むかしむかし」を取り戻す提案です。

私は田舎に暮らしております。私は田舎が大好きです。この美しい風景を後世へ残したいと思っておりますが、田舎は過疎が進み美しい森林を保つ人力も不足しつつあります。都会は都会の問題があり、田舎には田舎の問題があります。

いっそのこと都会にもう一度、田舎を取り戻せば、さまざまな困ったことも解決へ

向かうのではないかと淡い夢をいただきました。

